

八潮市都収第396号
平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

埼玉県八潮市長 多田 重美



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）
八潮市政の推進のために、日ごろ格別のご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。
さて、平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼のあった標記の件について、
別紙のとおり回答いたします。

担当 八潮市都市開発部都市デザイン課
都市計画係 山崎
Tel 048-996-3695（直通）
Fax 048-997-7310
E-mail:t-keikaku@city.yashio.lg.jp

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

埼玉県八潮市

1 道路行政全般についての要望

- ・道路特定財源の一般財源化にともない、事業者により道路整備の優先順位を低く位置づけられた道路の周辺については、地域の活性化や地域住民の安全・安心の確保に支障をきたすおそれがあります。そのため、道路行政の推進にあたっては、真に必要な道路を検討し、財源を確保するなど、道路整備事業の円滑化を図っていただくことを要望いたします。
- ・道路内において、自転車は原則として車道を通行することになっておりますが、路上駐車や大型車の通行による危険回避等の理由から、自転車が歩道を通行するケースが数多く見られ、歩行者・自転車ともに危険にさらされている状況です。また、高齢化が進み、自動車の運転をやめる人々が増加することで、高齢者の自転車事故が多発しています。そのため、道路の横断構成基準等の見直し、歩行者・自転車の専用道路の整備、歩道の幅員の確保と段差をなくしたバリアフリー化等、利用者の安全・安心が確保された道路環境整備を実施していただくことを要望いたします。

2 地域としての要望

- ・八潮市の北部を東西に横断する東京外環自動車道において、東日本高速道路株式会社がパーキングエリアを整備する予定になっております。八潮市といたしましては、このパーキングエリアにスマートインターチェンジを設置し、隣接地に道の駅を整備する構想があり、これらを整備することにより地域活力や都市交通の快適性、利便性の向上を目指しております。そのため、将来的なこれら施設整備の際には、国による財政等の支援を要望いたします。
- ・高速鉄道東京8号線（地下鉄8号線）の建設実現については、関係市町（会長市である野田市のほか9市2町）で構成される地下鉄8号線建設促進並びに誘致期成同盟会（会長野田市長）を組織し、鉄道建設実現に向けた活動を展開してきました。また本同盟会では、平成13・14年度に「高速鉄道東京8号線事業化検討調査」を実施したところ、本鉄道の建設実現には、事業費縮減を図ることが大きな課題とされ、この課題を解決するためには、ルートが重なる東埼玉道路との連携が有効であると考えられます。

また、八潮市といたしましても、東埼玉道路に隣接する地域は、第4次八潮市総合計画において北部拠点として位置づけられており、平成20年度において「北部地区まちづくり基本調査」を実施し、当該地区の将来のまちづくりや整備手法について調査・検討しているところでございます。本市のまちづくりを推進するためにも、平成13・14年度に実施した調査を踏まえた同盟会の方針に配慮していただきながら、東埼玉道路の早期事業着手していただくことを要望いたします。

②-1 地域の現状と抱える課題

埼玉県八潮市

○現状

- ・八潮市は東に中川、西に綾瀬川、南に圀川及び大場川に囲まれた地理的要因や主要道路の幅員が狭いこともあり、通過車両による交通渋滞の発生頻度が高く、特に中川、綾瀬川の橋梁付近の交通渋滞が著しくなっています。
- ・八潮市を南北に縦断する県道越谷八潮線等では、交通渋滞を回避するために、生活道路に自動車が入ること、地域住民が危険にさらされており、また、市内全域において、立看板の設置や高齢者の自転車事故等が多発しています。
- ・八潮市の北部において、東西に横断する東京外環自動車道があり、また、平成16年度に東埼玉道路の側道が供用開始される等、交通利便性の高さから、民間業者による開発意欲が高まってきている中、東埼玉道路専用部については、都市計画決定されておりますが、事業化されていない状況にあります。

○課題

- ・都市計画道路草加三郷線の中川に架かる新中川橋については、埼玉県が施行し、平成21年度完成予定となっておりますが、主要地方道草加流山線に架かる老朽化が進む八条橋については、整備が未定となっております。
- ・八潮市は景観にも力を入れていることから、道路網の整備を推進するうえで、道路の緑化を一層推進し、生活空間として、沿道環境の向上やうまいのある道路景観の形成を図るとともに、安全かつ快適な生活環境の確保を図る観点から、高齢者や障害者に対応したバリアフリーによる人にやさしい道づくりを目指し、市民の日常生活に密着した生活道路の新設・改良整備を推進することが重要な課題です。さらに、歩行者、自転車の安全かつ円滑な交通を確保するため、県道の歩道と車道の分離や、道路照明灯、道路反射鏡等の整備を積極的に推進するなど、安全対策の一層の充実を図る必要があります。
- ・八潮市の北部地区は、第4次八潮市総合計画により、北部拠点として位置づけられており、東埼玉道路や東京外環自動車道による良好な交通アクセスを活かしつつ、外環八潮パーキングエリアの整備と併せ、流通業務機能や集客施設などの導入を主体とした拠点の形成を図るとともに、周辺部では豊かな自然や国指定の重要文化財との調和にも配慮した住宅の計画的整備を図る必要があります。

②-2 地域の目指すべき将来像

・安全性や快適性を重視した道路環境の実現のため、東埼玉道路や県道平方東京線などの都市間を結ぶ主要幹線道路や新中川橋などの橋梁の整備促進、東日本高速道路株式会社が整備し、平成27年度に工事完成予定となっている東京外環自動車道におけるパーキングエリアにともなうスマートインターチェンジの設置や道の駅の整備について検討するなど、地域活力や都市交通の快適性、利便性の向上を目指すとともに、道路事業や土地区画整理事業を実施し、都市内幹線道路、生活道路の整備を積極的に推進することにより、総合的な道路交通体系を確立します。また、人にやさしい道づくりを基本に、歩行者・自転車の安全性の確保や、沿道の良好な景観誘導を図り、だれもが利用しやすい快適な道路空間の形成を図ります。

今後の道路行政についての意見・提案

様式④

③ 道路施策の重点事項

埼玉県八潮市

重点事項	代表事例	期待する効果や評価等	その他
<p>・地域活力の向上</p>	<p>1 東日本高速道路株式会社による外環八潮パーキングエリアの整備（平成27年度完成予定）</p> <p>2 八潮市の北部地域の土地区画整理事業の実施（検討中）</p> <p>3 外環八潮パーキングエリアにおけるスマートインターチェンジの設置（検討中）</p> <p>4 外環八潮パーキングエリアの隣接地における道の駅の整備（検討中）</p> <p>5 八潮南部地区における土地区画整理事業の実施</p> <p>6 東埼玉道路の整備促進</p>	<p>・ 第4次八潮市総合計画に位置づけられている八潮市北部の地域核（北部拠点）の要素</p> <p>・ 東埼玉道路や東京外環自動車道による良好な交通アクセスを活かした流通業務機能の導入を主体とする北部拠点としての機能</p> <p>・ 八潮市及び沿線自治体の経済の活性化</p> <p>・ 道路利用者や地域住民のための道路情報や歴史・文化・観光等の情報発信機能</p> <p>・ 道の駅をきっかけに地域を活性化するための地域連携機能</p> <p>・ つくばエクスプレス八潮駅へのアクセス道路の整備推進による商業、業務、文化等の都市機能の誘導と人が集う中心核の形成</p> <p>・ 八潮市及び沿線自治体の経済の活性化</p>	

<p>・都市交通の快適性、 利便性の向上</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 東日本高速道路株式会社による外環八潮パーキングエリアの整備（平成27年度完成予定） 2 八潮市の北部地域の土地区画整理事業の実施（検討中） 3 外環八潮パーキングエリアにおけるスマートインターチェンジの設置（検討中） 4 外環八潮パーキングエリアの隣接地における道の駅の整備（検討中） 5 八潮南部地区における土地区画整理事業の実施 6 都市計画道路草加彦成線及び草加三郷線の整備 7 埼玉県による新中川橋の整備（平成21年度完成予定）及び八条橋の架け替え（未定）の実施 8 東埼玉道路の整備促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京外環自動車道利用者の快適性、利便性の向上 ・ 土地区画整理区域内に幹線道路等を整備することによる地域の交通利便性の向上 ・ 東京外環自動車道利用者及び地域の交通利便性の向上 ・ ドライバーや同乗者にとっての休憩機能 ・ つくばエクスプレス八潮駅へのアクセス道路及び地区内の幹線道路の整備による、地域の交通利便性の向上 ・ 歩行者等の安全の確保と地域の交通利便性の向上 ・ 地域の交通利便性の向上と橋梁付近の渋滞解消 ・ 地域の交通利便性の向上 	
------------------------------	---	--	--